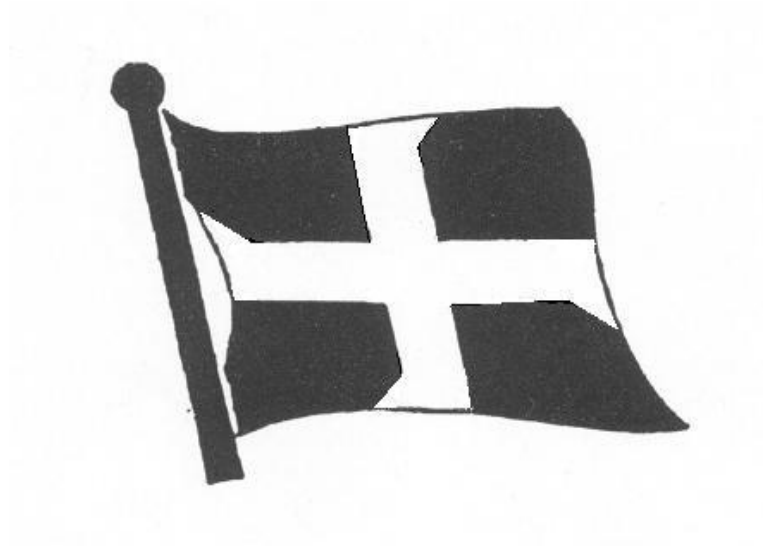


蒼穹NEWS

No.7

関西学生駅伝展望号

平成24年11月9日発行



~~~~ 目 次 ~~~~

1. 関西学生駅伝への展望
2. 監督挨拶
3. 関西学生駅伝の概要
4. 出場校紹介
5. 京都大学のメンバー紹介
6. コースマップ
7. 京阪神新人戦の結果
8. 個人戦・記録会などの結果

関西学生駅伝への展望

来る 11 月 17 日琵琶湖にて関西学生駅伝が開催されます。昨年、京都大学は関西大学に 6 秒差で競り勝ち、関西 7 位という 20 年ぶりの快挙を達成しましたが、関西の上位校とは大きく水をあけられる結果となりました。あれから 1 年、全日本大学駅伝出場、関西上位入賞をチームで意識して冬から鍛錬してきました。今年 6 月に行われました全日本大学駅伝関西地区予選会では全員が本調子とはいかなかったものの、関西学生駅伝で 3 分差をつけられた奈良産業大学へ 3 秒差に迫り、7 位を獲得。秋からの飛躍を実感しました。そこからは全員で関西 5 位を合言葉に夏を超えましたが、秋に入り 29 分台が 3 枚、30 分台前半が 1 枚、14 分台が 7 枚と大きく成長を遂げ、目標を関西 3 位に上方修正を行いました。最速と言われていた去年を大きく上回り、京大史上最速のチームが出来上がったと確信しております。関西 3 位は決して甘い目標ではありませんが、院生の意地、学部生の勢いを生かせれば可能な順位だと考えています。蒼穹会の皆様におかれましては、たくさんのご声援、ご支援を頂き、大変感謝しております。関西 3 位という最高の結果で最高の恩返しを、と部員が一丸となり目標へと邁進していきますので、ご声援よろしく願いいたします。

京都大学陸上競技部長距離パート長 毛芝雄己

監督挨拶

今年も駅伝シーズンがやってまいりました。11月17日(土)にびわ湖沿岸にて、関西学生駅伝が開催されます。京都大学は昨年の7位という好成績を大きく上回る、3位を目指して戦います。

今年度、2つの蒼穹新記録を樹立した平井健太郎をはじめ有望な選手が多く入部し、さらに上回生もますます力をつけており、間違いなく京都大学歴代最速のチームであると言えます。関西3位は非常に高い目標であり、これまでは手の届かなかった順位ではありますが、今のチームは明確な目標として意識できるだけの力をつけております。何より全日本大学駅伝出場を目指すこのチームにとって、必ず超えていかなければならない目標です。全員が持てる力を発揮しきることができれば、その達成も見えてきます。

このびわ湖駅伝は長距離パートにとって特別な大会であり、部員誰もが強い思いを持っています。その思いが実を結ぶよう、長距離部員だけでなく部全体が一丸となって向かっていきたいと思います。

ゴールまでの長い道のりの中で苦しい局面は数多くあるかと思います。そんなとき選手にとって応援が大きな力になるはずです。蒼穹会の皆様には、是非とも沿道に足を運んでいただきまして、京都大学のタスキを繋ぐ選手たちにご声援を送っていただきますよう、お願い申し上げます。

京都大学陸上競技部監督 前田 峰尚

関西学生駅伝の概要

2012 びわ湖大学駅伝 兼 第 74 回関西学生対校駅伝競走大会

平成 24 年 11 月 17 日（土）午前 8 時 00 分スタート

区間	トップ通過 予想時刻	コース	距離
1	8 時 00 分	長浜市役所西浅井支所→大浦交差点→(県道 557 号線)→高木浜サニービーチ	11.1km
2	8 時 32 分	高木浜サニービーチ→中庄浜交差点→(県道 54 号線)→平和堂今津店	7.3km
3	8 時 54 分	平和堂今津店→(県道 333 号線)→(県道 304 号線)→びわ湖子どもの国前	11.0km
4	9 時 27 分	びわこ子どもの国前→(県道 304 号線)→浜北交差点→国道 161 号線高架下 →勝野交差点→国道 161 号線合流→白ひげ浜キャンプ場駐車場	9.6km
5	9 時 56 分	白ひげ浜キャンプ場駐車場→(国道 161 号線)→びわこ成蹊スポーツ大学	9.0km
6	10 時 24 分	びわこ成蹊スポーツ大学→(国道 161 号線)→近江ゴルフクラブ駐車場	12.8km
7	11 時 04 分	近江ゴルフクラブ駐車場→琵琶湖大橋→琵琶湖大橋東詰交差点 →(県道 559 号線)→北山田駐車場	15.1km
8	11 時 49 分	北山田駐車場→(県道 559 号線)→大萱交差点→近江大橋→膳所城跡公園	7.7km

トップゴール予想時刻：12 時 13 分

全行程 83.6km

注）第 4～7 中継所で 10 分以上先頭から遅れたチームを対象に、繰り上げ出発が行われる。

関西学生駅伝の出場校

- ・ナンバーカード 1～8 は昨年の順位、9～18 は予選会の順位による。また、19～21 は西日本大学招待チーム（オープン参加）である。
- ・今 74 回大会で 8 位以内の大学は、来年 75 回大会の出場権を得る。また、8 位以内の大学は、来年の第 45 回全日本大学駅伝関西学連予選会の出場権を得る。

〈関西代表校〉

- | | | |
|-----------|----------------|-----------|
| 1 京都産業大学 | 2 立命館大学 | 3 関西学院大学 |
| 4 大阪経済大学 | 5 奈良産業大学 | 6 龍谷大学 |
| 7 京都大学 | 8 関西大学 | 9 同志社大学 |
| 10 大阪学院大学 | 11 近畿大学 | 12 神戸大学 |
| 13 佛教大学 | 14 びわこ成蹊スポーツ大学 | 15 甲南大学 |
| 16 大阪大学 | 17 滋賀大学 | 18 大阪体育大学 |

〈西日本大学招待・特別招待〉

- | | |
|-----------|-----------|
| 19 中京大学 | 20 環太平洋大学 |
| 21 第一工業大学 | |

なお、出場校に関する情報は、びわ湖大学駅伝ホームページ
<http://gold.jaic.org/jaic/icaak/biwakoHP/index.html>
)にも掲載されておりますので、そちらもご覧ください。

京都大学のメンバー紹介 (タイムは今季ベスト)

1 区 11.1km 小山 俊之(M2) 5000 : 14.27.23 10000 : 30.11.59

今年も1区を走るのはこの6年間を通して駅伝部の大黒柱となってきた小山俊之。秋の記録会から調子を上げ、距離への不安も無い。過去最高の仕上がりになりそう。10000 なら 29 分台の実力は間違いなくあり、1 区でも確実に上位に入る力があると思われる。関西 3 位を取るには 1 区でのスタートダッシュが欠かせないが、最後の駅伝にして最高の力をつけてきた小山俊之に死角はない。

2 区 7.3km 久好 哲郎(3) 5000 : 14.47.32 10000 : 31.01.56

2 区を走るのはスピードとその勝負強さに定評のある久好哲郎。スピードランナーも集まる 2 区はまさに彼の区間だと考えている。前半シーズンは怪我で苦しんだものの、秋にベストを出してから確実に調子を上げてきた。長い距離への苦手も克服し、1 回りも 2 回りも成長してくれた。格上の選手と競る可能性もある 2 区、勝負強い彼の走りなら間違いなく競り勝ってくれると信じている。

3 区 11.0km 平井 健太郎(1) 5000 : 14.10.79 10000 : 29.29.21

前半戦の要、3 区を走るのは平井健太郎である。伊勢予選の鮮烈デビューから始まり、今や関西を代表する選手に育ち 3 区区間賞の力はある。もちろん 29 分中盤と競技力はずば抜けているが、彼は気持ちで走る選手である。精神力が鍵を握る駅伝ではトラック以上の力が出ると確信している。残りの期間で感覚を研ぎ澄まし、後続のためにも 3 区でライバル校へのリードを大きく広げる魂の駅伝を期待したい。

4 区 9.6km 下迫田 啓太(1) 5000 : 14.54.79 10000 : 32.44.55

4 区を走るのは長距離 1 年目ながら 14 分台をマークした下迫田啓太。練習から安定した強さを見せており、彼を 4 区におけるのはチームとして非常に心強い。上位で襷を受けた場合、競るのは格上の選手となるが彼ならしっかり粘ってくれると確信している。特に冷静な判断と粘りが重要になる区間となるが、自分の力を信じ、ここで粘れば大きく目標に近づくと考えている。

5 区 9.0km 荒木 伸哉(3) 5000 : 15.27.37 10000 : 32.13.83

起伏が激しくタフな5区を走るのは荒木伸哉である。春、夏と安定感を欠いていた荒木であるが、秋の選考会でメンバーに入ってからたくましく成長してきた。14分台の実力は間違いなく兼ね備えており、駅伝に懸ける覚悟は非常に大きいものがある。4区と同じく、この区間では上位でしっかり粘ることが望まれるが、彼の实力と成長を信頼してこの区間を任せることができた。

6 区 12.8km 横山 裕樹(3) 5000 : 14.33.71 10000 : 29.55.44

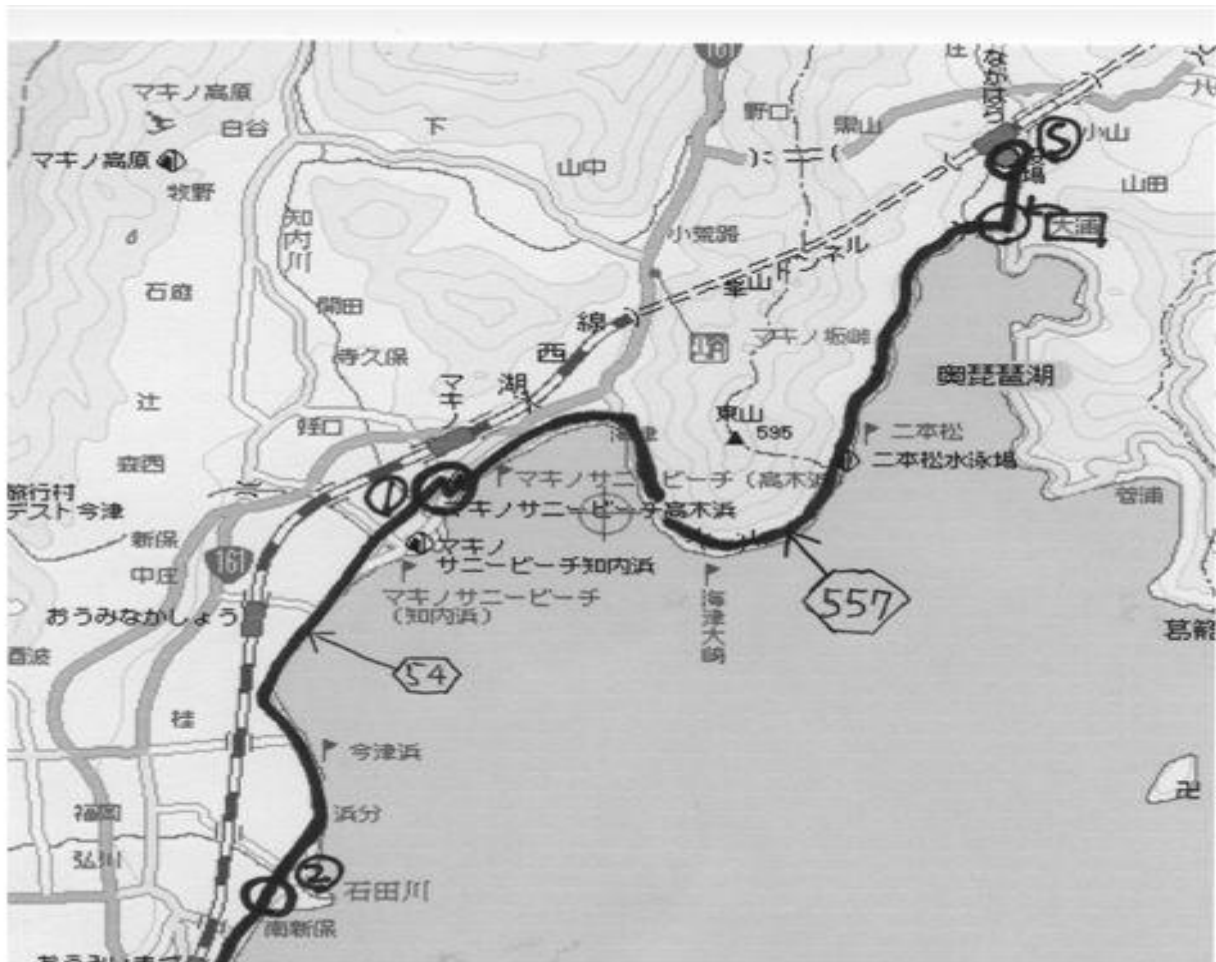
6区を走るのはその安定感、信頼感に定評のある横山裕樹。昨年の課題であった怪我も無く、今年は安定して練習を継続できた。関カレ、伊勢予選、七大2冠と1年を通して期待以上の結果を残し、その信頼感は大い。秋に入って29分台をマークし、安定感に爆発力を加えた今の横山を6区で止めるものはない。この区間でライバル校にリードし、良い位置でエース区間7区に襷を持っていきたいところである。

7 区 15.1km 平井 幹(3) 5000 : 14.39.55 10000 : 29.48.92

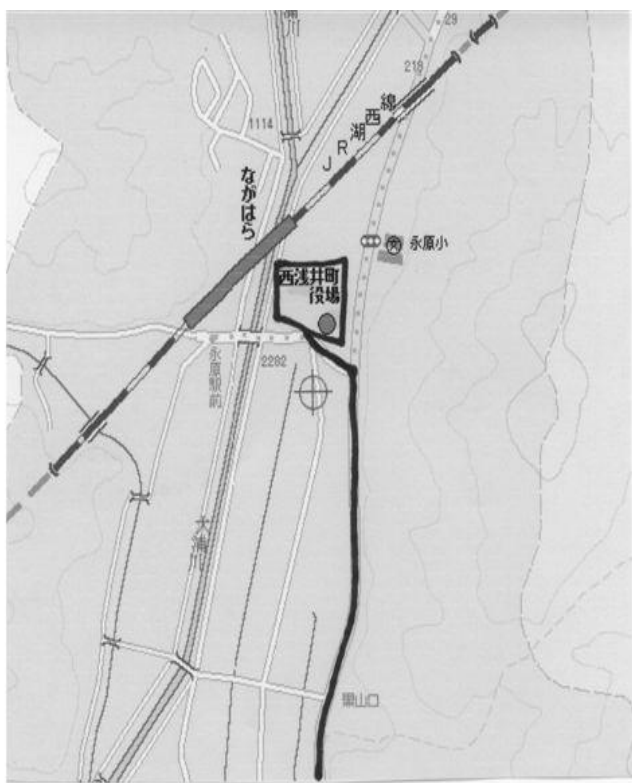
7区エース区間を走るのは次期長距離チーフの平井幹である。前半シーズンは不調で苦しみ、非常に悔しい思いをしてきた。しかし秋に入り、念願の29分台をマークし、更に強くなって帰ってきた。その高い意識、精神力も他校のエースを上回ると考える。駅伝になると更に勝負強くなる幹には自信をもって7区を任せると共に、ライバル校とのエース合戦で確実に勝利を収めることを期待している。

8 区 7.7km 不破 佑太(4) 5000 : 16.17.55 10000 : 31.46.06

8区アンカーを走るのは4回生の不破佑太である。今年1年で実力も然ることながら精神面で大きく成長した。七大で3位をとってからは院試で忙しく練習が積めず記録に恵まれなかったものの、秋になり十分14分台を出せる力をつけた。アンカー勝負になる可能性も高いが、不破なら間違いなく競り勝てるはずだ。強い気持ちを持ってチーム全員の思いが染み込んだ襷を1秒でも早くゴールに持ってきて欲しい。



①スタートから第2中継所



②スタート地点周辺



③第1中継所周辺



④第2中継所周辺



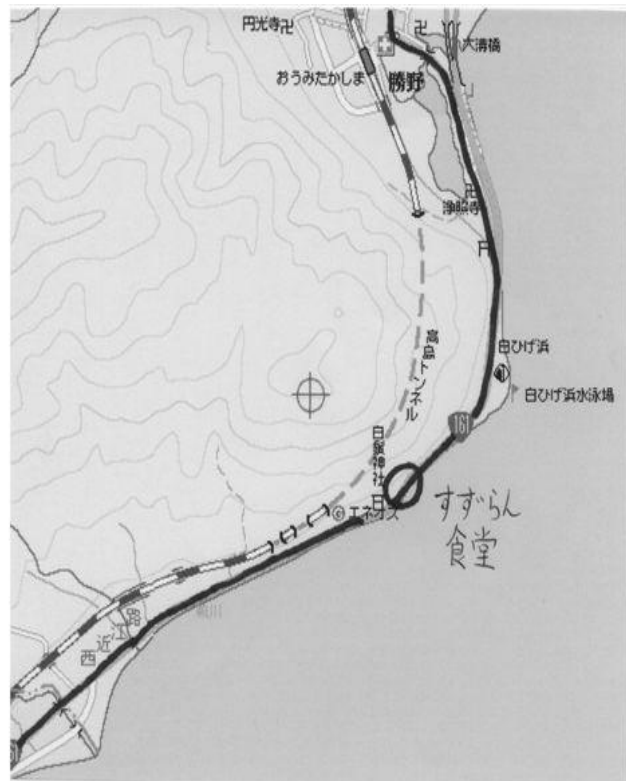
⑤第2中継所から第3中継所



⑥第3中継所から第4中継所



⑦国道161号線合流地点付近



⑧第4中継所周辺



⑨第4中継所から第5中継所



⑩第5中継所周辺



⑪第5中継所から第6中継所



⑫第6中継所周辺



⑬第6中継所から第7中継所



⑭第7中継所周辺



⑮第7中継所からゴール



⑯ゴール地点周辺

京阪神新人戦の結果

第 48 回京阪神三大学対校新人陸上競技大会 兼

第 19 回京阪神三大学対校女子陸上競技大会

(11/4 服部緑地公園陸上競技場)

男子総合結果

1 位	京都大学	129 点 (T77 点 F52 点)
2 位	大阪大学	119 点 (T44 点 F75 点)
3 位	神戸大学	106 点 (T65 点 F41 点)

女子総合成績

1 位	神戸大学	32 点 (T24 点 F8 点)
2 位	大阪大学	24 点 (T10 点 F14 点)
3 位	京都大学	23 点 (T15 点 F8 点)

対校の部

▼100m

石田 真也	3 位	11.12	-0.2
岡田 洋	4 位	11.30	-0.2

▼200m

庄司 真	3 位	23.08	-0.3
鈴木 将太	6 位	23.97	-0.3

▼400m

庄司 真	3 位	50.42
辻 智彦	4 位	51.06

▼800m

櫻井 大介	1 位	1.54.18
寶徳 真大	4 位	1.58.27

▼1500m

櫻井 大介	1 位	4.06.75
平井健太郎	2 位	4.06.91

▼5000m

平井健太郎	1 位	14.55.21
下迫田啓太	2 位	15.01.07

▼110mH

戸川 洋一	1 位	15.00	+0.5	PB
蔭山 凌	3 位	15.89	+0.5	

▼400mH

蔭山 凌	1 位	54.59	
戸川 洋一	2 位	55.09	PB

▼4×100mR

山岡-辻-	2 位	42.53
岡田-石田		

▼4×400mR

蔭山-辻-	2 位	3.25.32
寶徳-庄司		

▼走高跳

山岡 隆央	5 位	1.75
扇澤 剛志	6 位	1.55

▼棒高跳

岡田 洋	3 位	3.80
田中 智章	5 位	2.60

▼走幅跳

石田 真也	2 位	6.37	-0.2
山田健太郎	3 位	6.32	+0.2

▼三段跳

山岡 隆央	2 位	13.65	-0.1
日浦 幹	3 位	13.26	+0.1

▼砲丸投

山本 裕太	1 位	11. 03			山田 諒	11. 55	-0. 4	
戸川 洋一	4 位	9. 66			森 裕貴	11. 55	-0. 2	
▼円盤投					山崎 英治	11. 63	-0. 4	
山本 裕太	4 位	26. 84			神谷 諒介	11. 67	±0. 0	
若園 直樹	6 位	25. 74			横山 高広	11. 80	-0. 1	
▼やり投					神野 洋介	11. 81	-0. 1	
山本 裕太	4 位	49. 43			前田 峰尚	11. 89	-0. 2	
若園 直樹	5 位	47. 59			佐藤 優斗	11. 89	-0. 3	
▼ハンマー投					栗田 京典	12. 01	-0. 4	
若園 直樹	3 位	32. 10			西田 光治	12. 09	-0. 3	
山本 裕太	4 位	28. 85			桐山 真臣	12. 19	-0. 7	
▽100m					森田 悠也	12. 44	-0. 7	
釜谷美翔子	2 位	13. 25	-0. 8		近藤 耕平	12. 92	-0. 7	
藤森 光世	6 位	14. 08	-0. 8		▼200m			
▽400m					巽 浩之	22. 59	+0. 2	PB
釜谷美翔子	3 位	60. 46			谷口 裕幸	22. 88	-1. 3	
熊澤 真奈	6 位	63. 48			塚原 和明	22. 71	-1. 3	
▽800m					水上 裕介	22. 99	-1. 3	
田中 友理	3 位	2. 25. 68			森 裕貴	22. 99	-0. 2	
加藤 彩季	4 位	2. 31. 91		PB	山崎 英治	23. 22	+0. 2	
▽3000m					堀江 一司	23. 42	-0. 2	
岩橋 優	1 位	10. 02. 0		PB	神谷 諒介	23. 72	-2. 4	
田中 友理	2 位	10. 13. 9		PB	長崎 裕貴	24. 19	-2. 0	
▽4×100mR					佐藤 優斗	24. 22	-2. 0	
宮崎-熊澤- 中尾-釜谷	3 位	53. 10			山田 諒	24. 24	-2. 4	
▽走高跳					栗田 京典	24. 86	-0. 8	
中尾 優里	3 位	1. 50			森田 悠也	24. 97	-0. 8	
熊澤 真奈	4 位	1. 35			梶原 諒一	25. 26	-0. 8	
▽走幅跳					豊本 竜希	26. 60	-2. 0	PB
宮崎 怜菜	3 位	4. 92	±0. 0		▼400m			
▽やり投					森 裕貴	50. 43		
宮崎 怜菜	3 位	25. 95		PB	水上 裕介	50. 44		
釜谷美翔子	4 位	19. 00		PB	堀江 一司	51. 08		
オープンの部					桐山 真臣	55. 80		
▼100m					橋本 匠平	62. 72		
吉田 繁治		11. 06	-0. 6		▼800m			
西村 優汰		11. 25	±0. 0		神埜 勝	2. 01. 79		
塚原 和明		11. 40	-0. 6		長谷川 聡	2. 02. 98		
谷口 裕幸		11. 46	-0. 6		堀田 孝之	2. 17. 13		
					橋本 浩法	2. 17. 43		

▼1500m				梶原-猪原			
水谷 浩人	4. 09. 25			吉田-谷口-	3. 41. 66		
宿利 隆司	4. 11. 68	PB		小西-前田			
▼5000m				矢澤-眞武-	3. 48. 56		
小山 俊之	14. 56. 00			藤澤-近藤			
山田 唯	15. 06. 34			▼5000mW			
新田 一樹	15. 17. 67			樋口 裕磨	23. 17. 73		
寶 雄也	15. 26. 95	PB		永田 和寛	25. 31. 82		
岡野 棕介	15. 36. 50	PB		西田 昌弘	25. 33. 39		
水谷 浩人	15. 53. 83	PB		多田 稜平	26. 52. 48	PB	
阿部 健一	15. 55. 15			▼走高跳			
小御門 道	15. 56. 35			菅原 知紘	1. 90		
西田 峻	16. 07. 70			▼棒高跳			
岡本 和晃	16. 13. 22			小西 康晴	4. 00		
大海慎之輔	16. 13. 48			矢澤 学	3. 80		
松葉 悠剛	16. 41. 05			▼走幅跳			
夫津木廣大	16. 49. 01	PB		巽 浩之	6. 33	+0. 4	
管尾 礼一	16. 50. 20			矢澤 学	5. 71	+1. 0	
村瀬 颯登	17. 57. 44	PB		谷口 裕幸	NM		
大畑 耕治	19. 01. 0	PB		▼三段跳			
▼110mH				菅原 知紘	13. 25	±0. 0	
神野 洋介	17. 22	-0. 9	PB	前田 峰尚	12. 40	+0. 9	
▼400mH				小西 康晴	12. 19	+0. 7	
長崎 裕貴	58. 29			谷口 裕幸	12. 10	±0. 0	
▼4×100mR				水元 惟暁	12. 02	+0. 5	
長谷川-橋本(匠)	46. 46			▼円盤投			
-堀田-桐山				林 真幸	26. 39		
矢澤-藤澤-	45. 00			▼やり投			
近藤(耕)-眞武				神野 洋介	43. 84		
▼4×400mR				▼ハンマー投			
山崎-横山(高)	3. 30. 96			林 真幸	36. 36		
-堀江-森(裕)				▽やり投			
桐山-堀田-				加奈山憲代	27. 27		
長谷川-橋本	3. 38. 35			※確認のとれていない部分が数箇所ございますので、			
(匠)				判明分は総括号に掲載致します。ご了承ください。記			
神埜-河本-	3. 39. 37			録HP も合わせてご覧ください。			
四辻-宿利							
西村-水元-	3. 40. 26						
秋元-小山(俊)							
豊本-市川-	3. 41. 25						

個人戦・記録会などの結果

(2012年9月28日～2012年10月26日)

第5回尼崎中長距離記録会

(於 尼崎市記念公園陸上競技場) (9月28日)

▼5000m

岡本 和晃 16.19.98 CB

第5回奈良市記録会

(於 鴻池) (10月8日)

▼100m

巽 浩之	I	11.05	+2.8	
前田 峰尚		11.45	+3.1	
堀江 一司		11.48	+3.6	
横山 高広		11.56	+2.3	
吉川 慶		11.74	+3.6	
矢澤 学		11.90	+1.0	
川本 雅人		11.95	+0.2	
巽 浩之	II	11.13	+1.5	PB
堀江 一司		11.49	+0.5	PB
前田 峰尚		11.52	+0.5	
吉川 慶		11.72	+1.9	PB
横山 高広		11.72	+0.5	CB
矢澤 学		11.74	+2.2	
川本 雅人		11.75	+2.2	

▼200m

堀江 一司		22.89	+0.5	PB
横山 高広		23.23	+0.5	CB
吉川 慶		23.53	+0.4	PB

▼400m

蔭山 凌		50.65		PB
寶徳 真大		51.77		
神埜 勝		53.51		PB

▼800m

水谷 浩人		1.57.15		PB
市川 和也		2.02.83		
猪原 章		2.07.02		PB

▼1500m

水谷 浩人 4.08.93

▼5000m

岡本 和晃 16.09.8 CB

阿部 健一 16.14.8 CB

毛芝 雄己 16.35.8

大海慎之輔 16.36.0

西田 峻 17.09.3

▼棒高跳

小西 康晴 4.10

秋元 一志 NM

▼走幅跳

巽 浩之 6.41 +2.8

▽800m

加藤 彩季 2.31.32

第4回静岡県長距離強化記録会

(於 小笠山) (10月13日)

▼5000m

平井健太郎 14.10.79 PB, 蒼穹新

小山 俊之 14.27.23 PB③

横山 裕樹 14.33.71 PB⑤

久好 哲郎 14.47.32 PB⑩

山田 唯 15.07.28

新田 一樹 15.20.31 CB

荒木 伸哉 15.31.09

毛芝 雄己 16.28.33

第6回大阪体育大学中長距離競技会

(於 浪商学園陸上競技場) (10月13日)

▼800m

宿利 隆司 1.56.66 PB

水谷 浩人 1.57.17

寶徳 真大 1.58.72 PB

市川 和也 2.01.11

▽800m

加藤 彩季 2.33.39

第28回日本ジュニア陸上競技選手権大会

(於 瑞穂公園陸上競技場) (10月19～21日)

▼800m

櫻井 大介 予 1.53.82

櫻井 大介 5位 1.53.28

第9回田島直人記念陸上競技大会

(於 維新百年記念公園陸上競技場) (10月21日)

▼100m

牧川 真央 4位 10.71 +1.2

眞武 俊輔	11.01	+1.4		神埜 勝	2.00.65	
塚原 和明	11.08	+1.4		横山 高広	2.03.26	
水上 裕介	11.20	+1.4		猪原 章	2.05.36	PB
牧川 真央	10.75	+0.2		櫻井 大介 準決	1.52.36	
眞武 俊輔	10.99	+0.2		櫻井 大介 7位	1.54.93	
塚原 和明	11.15	+0.2		▼1500m		
水上 裕介	11.16	+1.5		水元 惟暁 予	4.15.92	
▼110mH				▼100mH		
戸川 洋一 夕決	15.00	+2.3		戸川 洋一 予	15.21	+1.9
栗林 健一	15.06	+2.3		栗林 健一	15.25	+1.1
▼走幅跳				蔭山 凌	15.75	+1.1
西村 優汰 決	6.89	-0.3		▼400mH		
▽走幅跳				蔭山 凌 予	55.42	
宮崎 怜菜 4位	4.81	+0.8		戸川 洋一	55.92	
2012 関西学生陸上競技個人選手権				堀江 一司	56.91	
(於 長居第二) (10月23~26日)				長崎 裕貴	60.05	
▼100m				▼10000mW		
塚原 和明 予	11.24	-0.2		樋口 裕磨 6位	49.23.50	♪⑤
眞武 俊輔	11.45	-0.2		西田 昌弘	52.41.94	
鈴木 將太	11.90	±0.0		多田 稜平	DNF	
塚原 和明 2次予	11.35	-0.7		▼4×100mR		
▼200m				水上-牧川-	予	41.44 PB⑨
牧川 真央 予	21.64	-0.3		塚原-眞武		
眞武 俊輔	22.16	+0.9		水上-牧川-	8位	42.12
水上 裕介	22.58	+0.4		塚原-眞武		
西田 光治	24.61	+0.6		▼棒高跳		
梶原 諒一	24.78	-1.6	PB	小西 康晴 決	4.00	
森田 悠也	24.99	-1.0	CB	岡田 洋	4.00	PB⑭
牧川 真央 準決	21.49	+0.7		清水 宏幸	NM	
眞武 俊輔	22.34	±0.0		矢澤 学	NM	
牧川 真央 優勝	21.19	+0.5	PB、蒼穹新	秋元 一志	NM	
▼400m				田中 皓介	NM	
中井 一宏 予	50.96			▼走幅跳		
庄司 真	51.14			西村 優汰 決	6.68	-0.1
辻 智彦	52.10			巽 浩之	6.03	-1.4
市川 和也	52.39			▼砲丸投		
▼800m				山本 裕太 予	11.01	
櫻井 大介 予	1.56.64			▼ハンマー投		
寶徳 真大	2.00.45			林 真幸 予	NM	
				▽800m		

加奈山憲代	予	2. 23. 41	
加藤 彩季		2. 32. 79	
加奈山憲代	準決	2. 25. 48	
▽1500m			
岩橋 優	予	4. 46. 51	
岩橋 優	3 位	4. 42. 73	
▽5000m			
田中 友理	4 位	17. 31. 29	PB、 蒼穹新
▽100mH			
釜谷美翔子	予	16. 26	-1. 3
▽400mH			
釜谷美翔子	予	65. 03	
釜谷美翔子	B7 位	64. 97	
▽3000mSC			
岩橋 優	3 位	11. 21. 36	♪ 蒼穹新
▽棒高跳			
宮崎 怜菜	8 位	2. 60	
▽走幅跳			
宮崎 怜菜	決	4. 53	-1. 7

記号の見方

▼：男子種目

▽：女子種目

予：予選

準：準決勝

順位：決勝の順位

Ⅱ：2 次レース

PB：自己新記録

CB：大学での自己新記録

♪：デビュー戦

PT：自己タイ記録

蒼穹新：蒼穹新記録

○：蒼穹ランク

(記録を出した時点、20 位まで)

(蒼)：蒼穹クラブ登録の部員



蒼穹ニュース 平成 24 年度 第 7 号

平成 24 年 11 月 9 日 発行

発行所: 京都大学体育会陸上競技部

編集者: 鈴木將太・橋本宏平・夫津木廣大(副務)

特別協力: 樋口裕磨・山口昌太(学連員)

西藤裕章(記録係)・岡田洋(HP 係)

写真担当: 西田光治・西田峻・日浦幹

陸上競技部 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/index.html>

陸上部記録 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/kiroku/index.html>

関西学連 HP <http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm>

メールアドレス 101hawww.9@ma.nasicnet.com(橋本)